

2021



田辺鶴瑛の会

か く え い

会場 お江戸両国亭



10月14日(木)

12月9日(木)

開場 12:30 開演 13:00

開場 12:30 開演 13:00

当日 3,000円 前売り 2,500円

当日 3,000円 前売り 2,500円

お待ちしております
どちらでも
お待ちしております!



パフォーマンス練打弾
しゅみり〜ず



古今亭菊太楼



田辺銀冶



田辺銀冶



2021

か く え い 田辺鶴瑛の会

会場 お江戸両国亭

10月14日(木)

開場 12:30 開演 13:00

当日 3,000円 前売り 2,500円

出演 前講／一龍斎貞司 田辺一記
田辺鶴瑛「杜子春」

ゲスト しゅみり〜ず

「鍵盤弾き」2人「叩きもの・吹きもの」1人のパフォーマンス練打弾。高齢者施設・保育園児童施設・カフェ・町会イベント等での演奏、津軽ツアーや地域街興しプロジェクトなど「小さな輪」から「中ぐらいの輪」の中で活躍中。

田辺銀冶

12月9日(木)

開場 12:30 開演 13:00

当日 3,000円 前売り 2,500円

出演 前講／神田伊織 田辺一記
田辺鶴瑛「紅蓮の纏」

ゲスト 古今亭菊太楼（ここんていきくたろう）

1968年 長崎県出身千葉育ち
1995年5月 古今亭圓菊に入門 前座名「菊一」
1999年5月 ニツ目に昇進「菊可」と改名
2008年9月 真打昇進「古今亭菊太楼」と改名
趣味は散歩とそうじ

田辺銀冶



ご予約
受付中



田辺銀冶 講談師

1983年1月東京都杉並区出身。1992年講談師田辺一鶴に入門。ちびっこ講談で人気者に。高校卒業後は講談協会を休会し海外遊学。異国の地で「日本」に目覚める。2006年11月同協会に復帰。師没後2012年鶴瑛(母)門下へ。古典講談は勿論のこと「古事記伝」「横浜メリー」「竹久夢二」など数々の新作講談を発表する、新進気鋭の女流講談師。定期的に自身の講談会「熱間銀冶」を開催。2021年5月真打昇進。

田辺鶴瑛 講談師

1955年函館市出身。19歳で実母を亡くし、心の空白を埋めるためインド、インドネシア、沖縄に旅立つ。帰国後は陶芸家、彫刻家助手、女優を目指すも断念。結婚、出産、子育ての後、義母が倒れ3年間の介護。介護が一段落した頃の1990年11月田辺一鶴に入門。2003年9月真打昇進。実体験を元にした抱腹絶倒の介護講談は映画化され「田辺鶴瑛の介護講談」全国各地で上映会が行われている。

—— 感染症対策へのご協力をお願いいたします。 ——

- ※ マスク着用、検温、手指の消毒にご協力をお願い致します。
- ※ 体調不良の方はご来場をお控え下さい。
- ※ 座席は定員の50%での開催と致します。
- ※ 出演者は変更になる場合があります。予めご了承下さいませ。

ご予約・
お問合せ

主催 田辺企画事務局

☎ 03-3399-9168 (鶴瑛)

✉ koudan.kakuei@gmail.com

